

全体概要の説明

河島克久（新潟大学災害・復興科学研究所）

「顕著大気追跡監視表示システムによる
2016/2017年冬季の山陰大雪事例の解析」

春日 悟（新潟大学大学院自然科学研究科）

「山陰地方に大雪をもたらす大気循環場と総観場の特徴」

本田明治（新潟大学理学部）

「ワームホールが日本に寒波と豪雪をもたらす」

立花義裕（三重大学大学院生物資源学研究科）

「山陰地方における着雪性降水の特徴」

松元高峰（新潟大学災害・復興科学研究所）

「山陰地方におけるROSイベントに伴う自然災害の分析」

伊豫部勉（京都大学大学院工学研究科）

「山陰地方における雪氷災害の変容とその要因」

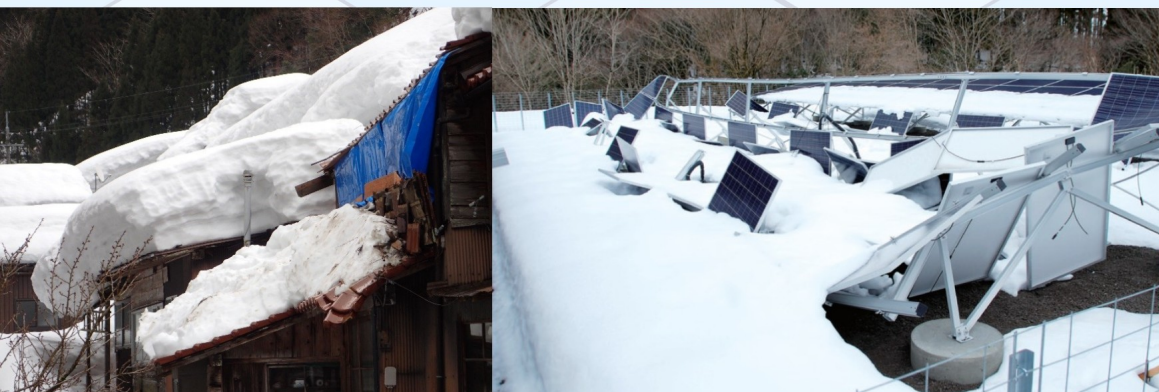
河島克久（新潟大学災害・復興科学研究所）

総合討論

本研究集会は、京都大学防災研究所
平成29-30年度一般共同研究の研究経
費によって実施するものです。

山陰地方を対象として
温帯雪氷圏における降積雪特性と雪氷災害の変容の解明

研究集会



日時

2019

2 / 4 月

14:00~17:00

会場

災害・復興科学研究所 1 階
プレゼンテーションルーム